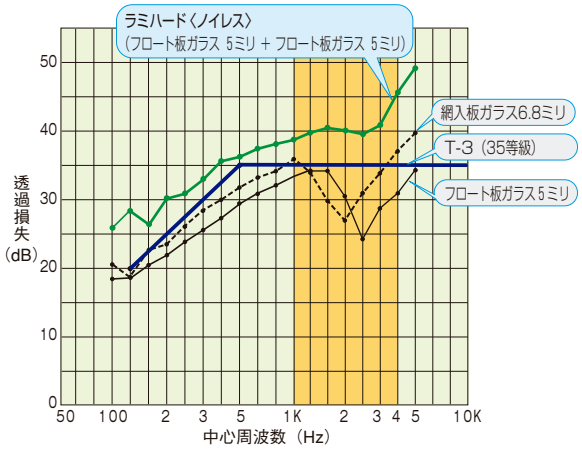
防音ガラスです。

ラミハード〈ノイレス〉防音ガラス

防音合わせガラス
T-3（35等級）クリア!

安心への配慮を重ねた
合わせガラスのマークです。

■ 周波数別透過損失・測定値（dB）



ラミハード〈ノイレス〉は、
空港、道路、鉄道、工場、生活音など様々な外部騒音から、
快適な環境を実現します。

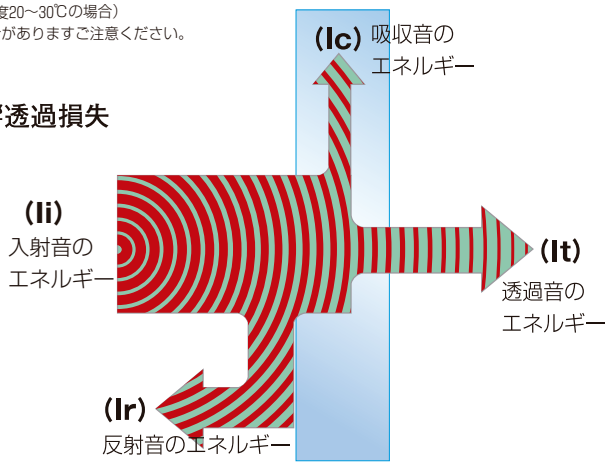
■ 周波数別透過損失測定値（dB）

品　種 ＼ 周波数（Hz）	100	125	160	200	250	315	400	500	630	800	1000	1250	1600	2000	2500	3150	4000	5000
ラミハード〈ノイレス〉	26.4	28.7	26.6	30.1	32.1	33.8	36.0	36.7	37.5	37.9	38.7	39.9	40.8	40.0	39.1	42.4	46.1	48.7
網入板ガラス（6.8ミリ）	20.7	18.9	22.8	23.2	26.5	28.0	30.0	32.0	33.4	34.5	35.3	33.9	30.0	27.4	31.9	34.7	36.9	39.9
フロート板ガラス（5ミリ）	18.2	18.7	20.7	22.2	24.2	25.2	27.2	29.5	31.0	32.4	33.7	34.3	34.3	31.1	24.6	28.4	31.2	34.4

※上記周波数別透過損失測定値は「JIS A 1416」に準拠した測定値
※ラミハード〈ノイレス〉は、湿度によって性能値が若干変動しますが、遮音等級線には影響しません。（上記はガラス湿度20～30℃の場合）
※周波数別透過損失測定値はガラス単体での性能値です。窓としてサッシに組み込んだ場合には、この性能値が下がる場合がありますご注意ください。

音は簡単に言えば空気の微小振動であると云えます。空気中の物体がある原因で振動すると、その振動が空気に粗密の波を発生させ、周囲に広がっていきます。この空気の粗密波が音波です。音波の伝わる速度は空気中で340m/秒で、これを音速と言います。又、音波によって空気の粒子が１秒間に振動する回数を音の周波数といい、単位としてはHz(ヘルツ)を用います。
音の強さを表す方法として一般的には音圧レベル(Sound Pressure Level)「Ｌ」で表示し、その単位はdB(デシベル)を用います。
また、人間の聴覚は2～4kHz付近の音に対する感度が高いため、騒音計は人間の耳の周波特性に合うように感覚的な補正(A特性)を与える回路を持たせてあります。この騒音計での測定値を「騒音レベル」といい、dB(A)の単位で表します。

音響透過損失



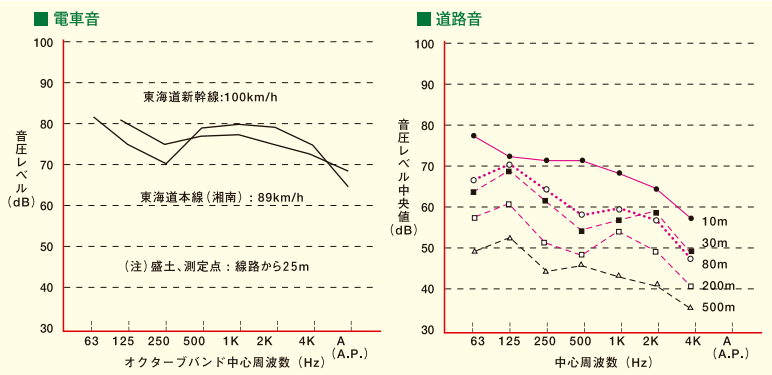
板ガラスに音波が当たると、投射音エネルギー(Ii)は反射(Ir)、吸収(Ic)透過(It)のエネルギーに分割されます。
材料や部位の遮音性能を表す「音響透過損失」は｛投射音エネルギー(Ii)/透過音エネルギー(It)｝の対数を取ったもので遮音量ともいい、遮音の程度を量的に表す数値です。
透過損失(単位dB)＝10log10(Ii/It)。

気になる生活騒音を効率的にカット!!

人が耳障りに感じる騒音には、
ジェット機の離陸：120dB、車のクラクション：110dBなど様々です。
室内を静かな環境にするには、これらの騒音をできるだけ入れないようにすることが重要です。ラミハード〈ノイレス〉は、これらの生活騒音をカットし静かな快適空間を演出いたします。

安全性

万一破損してもガラスは強靱な中間膜により破片の飛散や脱落がほとんどなく、また衝撃物に対する耐貫通性にも優れていて安全です。



最大寸法

ラミハード〈ノイレス〉構成品種	最大寸法（mm）
フロート板ガラス５㎜ ＋ フロート板ガラス５㎜	2400 × 3600
フロート板ガラス５㎜ ＋ 網入板ガラス 6.8 ㎜	2400 × 3600